



塗りやすく、乾きがはやい

油性速乾サビドメ

強力サビドメ剤配合

用途 屋内外の鉄部・鉄製品の
下塗りに

速乾タイプ

FAST DRY ANTICORROSIVE

●この容器は、うすめ液を加えてかきまぜられるよう、多少な大きめに作られています。中身の塗料は正確な量目になっています。
●容器に表示してある色とツヤ、かみじり容器の中の塗料の色は、乾いてからの塗料の色と、多少異なる場合があります。



塗りにくいときは
ペイント
うすめ液
(10%以内)
でうすめて下さい



無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。

商品名 油性速乾サビドメ 品名 合成樹脂塗料

成分 合成樹脂(長油性アルキド樹脂)、顔料、有機溶剤

特長

- 鉄部や鉄製品の下塗りに用いて、長期間サビの発生を防ぎます。
- 乾きが速く、ハケ塗りしやすい合成樹脂系サビドメペイントです。
- 有害な鉛系サビドメ剤は一切使用していません。

用途

鉄製の扉・門扉・フェンス・シャッター・パイプ・機械器具・農機具等の鉄部・鉄製品のサビ止め(トタンには適しません)

本品は下塗り用の塗料です。必ず上塗りをして下さい。

塗装方法

- はがれかかった古い塗膜やサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどを使用して十分に除去します。サビは、特に念入りに落します。
 - 塗る面のゴミや汚れ・カビを取り、十分に乾かします。油分やワックスはペイントうすめ液で拭いてよく落とします。
- 塗料がついては困ることは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
- フタに手をそえて、フタと容器の間にマイナスドライバーなどを差し込んで開け、棒などで塗料を底から十分にかき混ぜて均一にします。使用中もときどきかき混ぜます。
- 塗料の粘度が高くて塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少し(10%以内)うすめます。
 - あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、乾燥性・下地への影響・密着性などを確かめてから塗装します。
 - サビを落した部分は、やや広めに塗ります。
 - 未塗装の鉄に塗装する場合は、全面に塗ります。
 - ハケは、毛がしっかりした油性用ハケが適しています。
 - コーナーや塗りにくいところは先にすじかいバケで塗ります。広い面積の部分はコテバケ・ローラーバケ・平バケなどを使うと、速く、楽に塗ることができます。
- マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。

用具の手入れ方法

塗料が乾かないうちに、ペイントうすめ液かハケ洗い液で洗って下さい。ハケについている塗料を新聞紙などでしごき取ってから洗えば、うすめ液は少量ですみます。

上塗り

- 本品塗装後、夏期1日(冬期は2日)以上乾燥させてから上塗りして下さい。乾燥が不十分な状態で上塗りすると、塗膜がシワ状に浮き上がることがあります。
- 上塗りする塗料には、ラッカー系塗料は使えません。(下塗りした本品の塗膜がおかされます)

ツヤ消し
1回塗り
1.8L

標準塗り面積
(1回塗り)

20~26㎡
タタミ12~15枚分

乾燥時間

夏期/3~5時間
冬期/10~15時間

上塗り時間の目安

夏期/1日以上
冬期/2日以上

注意書きをよく読んで
から使用して下さい。

取扱い上の注意

①表示の用途以外には使用しないで下さい。
②火気のあるところでは塗らないで下さい。
③溶剤蒸気を吸入しないよう、目に入らないよう、また誤飲しないように注意して取扱って下さい。
④有機溶剤が含まれていますので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。使用している原材料の影響で、塗装後しばらくの間は塗料の臭いが残ります。
⑤取扱い中は手袋等を着用し、皮膚に触れないようにして下さい。
⑥塗料が衣服につくと取れません。塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。
⑦雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗って下さい。
⑧結露する時期には、午後3時まで塗りに終えて下さい。
⑨塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。
⑩うすめすぎたり、うすく塗りすぎると、十分な効果が得られない場合があります。
⑪容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。
⑫やむをえず塗料を捨てるときは、油性塗料用固化剤で固化するか新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
⑬塗料を移し替える場合は金属等の溶けない容器をご使用下さい。

保管上の注意

- ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらしないように注意して下さい。
- ②直射日光や火気のある場所、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。
- ③残った塗料はしっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切ってください。

危険



- 引火性あり
- 皮膚刺激
- アレルギー性皮膚反応のおそれ
- 機器の障害
- 呼吸器への刺激のおそれ
- 眠気やめまいのおそれ
- 水生生物に非常に強い毒性

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

非危険物(指定可燃物)/火気厳禁/合成樹脂調合ペイント(P-009)

株式会社 ASAHI-PEN 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp

お客様相談室 ☎06-6934-0300

日本製 00-1205